

# Cente Technical Information

発行番号	001-0044	Rev	第1版	発行日	2010/08/16
題名	ディレクトリエントリ領域拡張時にFAT2領域へのバックアップを行なっていなかった問題について(メタデータ保護機能使用時)				
情報分類	技術情報				
適用製品	Cente FileSystem Ver5.00 ~ Ver5.71				
影響API	fopen, rename, move, mkdir				
関連資料	なし				
<b>【現象】</b> メタデータ保護機能使用時のFAT1領域からFAT2領域へのバックアップ処理で、FAT2領域へのコピー処理が抜けている箇所があり、不意な電源断発生時に不完全なバックアップデータをFAT1領域に書き戻してしまう場合があります。その場合、ファイル/ディレクトリの検索が行えなくなる可能性や、PCにカードを挿入した場合に認識されない可能性があります。					
<b>【原因】</b> メタデータ保護機能を使用した環境では、FATの更新があった場合にバックアップとしてFAT1領域からFAT2領域への部分的なコピーを行ないますが、ディレクトリ領域を拡張するためのFATチェーン作成時にFAT2領域へのコピーを行っていませんでした。					
<b>【回避方法】</b>					
■運用での回避方法					
以下の何れかの方法により運用で回避することが可能です。					
・Cente FileSystem APIのchk_dsk()を起動時に必ず実行する。					
・メタデータ保護機能を使用しない。					
■プログラム修正による回避方法					
fs_dir.cのfs_cluster_init()に修正が必要です。					
(関数修正に伴い、fs_cache.c、fs_system.h、fs_pwc.c、fs_pwc.hにも修正が必要です)					
修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。					
以上					